

新坂自治振興区だより

# しんさか

第 309 号

発行 令和 7 年 12 月 19 日

編集 新坂自治振興区

TEL/FAX 08477-2-2252

H P <http://shinsaka.server-shared.com>

E-Mail shinsaka@vesta.ocn.ne.jp

令和7年11月末 世帯数92戸(前月比±0) 人口164人(前月比±0) 男性73人(前月比±0) 女性91人(前月比±0)

## 第3回新坂自治振興区まつりを盛大に開催！！

12月7日(日) 第3回新坂自治振興区まつりを開催しました。今回は地域外の方によるステージも設けることとして、総勢40人を超える参加者で開催しました。

最初に敬老会行事(祝い品贈呈)を行い、続いて大正琴ステージ、カラオケ、bingo大会とプログラムを進め、後半は、西城町の方によるマジックショーでステージを盛り上げていただき、最後にもう1度カラオケを行いました。大正琴教室のみなさんによるステージでは、「岬めぐり」「桃色吐息」を披露していただき、懐かしい曲に口ずさむ方もおられたかと思います。



会場にはクラフトテープかごバッグ、トールペイント、洋服などの手芸品を展示していただきました。みなさんありがとうございました。



お詫び：ほろかカードリーダーでの読み取りができなかったことをお詫びいたします。  
用紙に名前を書かれ方には 10P、カラオケ出演者には 500P のポイントを 1 月に進呈いたします。

## 庄原市議会「市民と語る会」が開催されました

11月21日に「市民と語る会」が12名の地域住民の参加により開催されました。

初めに近藤議員から、振興センターへの進入道と谷弘線の改良について振興区事務局へ説明依頼があり、令和8年度に新しく進入道ができあがり、その後谷弘線改良が順次進められていく計画になっている旨説明しました。

参加者からの意見は、生活交通について、県道の舗装の老朽化と狭いところが依然そのままであること、市道沿いの側溝の掃除が大変であるなどが出来ました。

生活交通については、庄原市街など遠地の病院へ通院するのに、公共交通が不十分であるためタクシーを使うことになり交通費が高額になるという意見が出て、近藤議員からは、「通院のための交通手段」をキーワードに検討するとのお話をありました。

## 一般介護予防「フレイル予防デー」を開催しました

12月15日（月）、社会福祉協議会による「フレ！フレ！フレイル予防デー」を老人会年忘れ会行事と合わせて、13人の参加により開催しました。東城病院の理学療法士を講師にお迎えして、最初に、参加者の握力測定と足のふくらはぎの周囲を測定しました。

そして、フレイルの判断基準についての説明後、フレイル予防体操として「握力編」「歩行編」「転倒防止編」などの説明とそれらに対応した運動をして、フレイル予防の研修をしました。



## 第7回レコードコンサート開催【新坂老人会後援】

老人会年忘れ会終了後の午後、体育館においてレコードコンサートを開催しました。

今回は、ヴィヴァルディ協奏曲集「四季」を主体に、参加者持参のCDとベートーベンの「第九」の最後の部分を、参加者9人で聴きました。



## 【新坂生活改善センターの解体工事について（お知らせ）】

本紙7月18日号でお知らせしました、新坂生活改善センターが旧農協部分を含めて解体される件について、解体業者が決まり、年明け1月には解体工事が始まる見込みとなりましたのでお知らせいたします。なお、旧農協にあった郵便ポストは、既に元久岡医院隣りの公衆電話ボックスの横に移設されていますので、合わせてお知らせいたします。

### 《新坂自治振興センター休業のお知らせ》

12月27日（土）から1月4日（日）まで、年末年始のお休みをいただきますのでご了承ください。地域の皆様には、お元気で新年をお迎えください。